

会 議 録

1. 日時	平成29年10月25日(水) 19:00~20:50				
2. 会場	守門公民館(守門庁舎) 3階 多目的ホール				
3. 出席者 (敬称略)	No.	組織名	役職	氏名	出欠
	1	入広瀬地域連合自治会	大白川自治会長	住安正信	欠
	2	入広瀬地域連合自治会	横根自治会長	渡辺隆	○
	3	入広瀬地域連合自治会	穴沢自治会長	浅井稔	欠
	4	守門地区区長会	会長	横山正樹	○
	5	守門地区区長会	副会長	榎本春実	○
	6	守門地区区長会	監事	大塚明	○
	7	入広瀬コミュニティ協議会	会長	梶沢一彦	○
	8	須原コミュニティ協議会	副会長	湯本勝美	○
	9	上条コミュニティ協議会	会長	目黒正和	○
	10	入広瀬小学校	PTA会長	樺沢裕幸	○
	11	須原小学校	PTA会長	大塚耕太	○
	12	入広瀬中学校	PTA会長	大島誠	○
	13	守門中学校	PTA会長	佐藤直樹	○
	14	入広瀬小学校	6学年P委員長	佐藤直幸	○
	15	入広瀬小学校	保護者	佐藤陽二	○
	16	入広瀬小学校	保護者	穴沢梢	○
	17	須原小学校	6年学年委員長	大塚耕三	○
	18	須原小学校	5年学年委員長	浅井誠哉	○
	19	須原小学校	4年学年委員長	小島綾子	○
	20	入広瀬中学校	保護者	星朗	○
	21	守門中学校	1学年委員長	浅井景介	○
	22	入広瀬中学校	校長	佐藤栄策	○
	23	入広瀬中学校	教頭	浅井貞夫	○
	24	入広瀬中学校	教務主任	星野正樹	○
	25	守門中学校	校長	山岸力	○
	26	守門中学校	教頭	大塚高央	○
	27	守門中学校	教務主任	友野敦子	○
	28	魚沼市教育委員会	教育長	梅田勝	○
	29	魚沼市教育委員会	教育次長	堀沢淳	○
	30	魚沼市教育委員会	学校教育課長	風間松司	○
	31	魚沼市教育委員会	管理主事	早川政宏	○
	32	魚沼市教育委員会	学務班係長	須佐光行	○
	33	魚沼市教育委員会	学務班主任	小山収	○
34	魚沼市教育委員会	学務班主任	内田昌登	○	

4. 資料	資料1 入広瀬中学校・守門中学校統合準備委員会 役員、専門部会名簿 校名応募一覧【応募締切日現在、ふりがな 50 音順】 新中学校名候補（新生中学校部会での絞り込み結果 11 件） 新中学校名候補を選んでください（アンケート用紙案） 閉校・統合記念事業部会 検討内容等について 会議録 8月21日設立総会会議録
5. 会議概要	1 開会 2 教育長あいさつ 3 全体会 （1）新学校名の候補絞り込みについて （2）世帯アンケートの実施について （3）各専門部会の進捗状況について 4 次回（全体会）の開催について 5 閉会
6. 結果	会議の結果以下のとおり決定した。 （1）新学校名の候補絞り込みについて 魚沼北、魚沼第一、あぶるま、青雲、美郷、美雪の6点をアンケート候補とする。 （2）世帯アンケートの実施について アンケート用紙について一部修正した。 世帯のとらえ方は、市報の配布世帯を基準とする。 アンケート候補6点の中から2点を選んで回答してもらうこととする。 準備委員会の進捗状況をまとめた資料を同時に配布する。 （3）各専門部会の進捗状況について 各部長から報告のとおり。

■議事詳細

議 事 内 容	
1 開会 （事務局） お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。ただ今から入広瀬中学校・守門中学校統合準備委員会第2回全体会を開会いたします。まずは、教育長からあいさつをお願いします。	
2 教育長あいさつ （梅田教育長） 第1回の全体会が8月に開催され2か月が経過しました。この間、それぞれの専門部会で複数回にわたり審議いただき、全体会への提案事項を準備いただきましてありがとうございました。守門中学校では先週末に40周年記念事業・祝賀会を終えたばかりであり、本当に忙しい中、皆様にはご苦勞をおかけしました。本日は新学校名の絞り込みと1年後に迫りました閉校記念式典などの日程の詰め協議などが議題として予定されておりますので、審議をお願いいたします。	
3 全体会	

(横山委員長) 今まで3部会とも忙しい中時間を割いていただき、素案を基に原案が作成されたのではないかなと思います。本日は、その原案について紙ベースのものや口頭での報告になるかと思いますが、お互いが共通認識を持ってもらい、次の段階に進んでいってもらいたいと思っています。

校名の公募結果が出たわけですが、校名が決定しないと次の段階に進めません。今日は校名決定の流れについてみなさんから協議いただいて、年内には決定したいと考えています。また、校名についてはアンケートで地域住民のみなさんからご意見をいただく方向で考えていますが、その前に当準備委員会の設置と進捗状況について住民のみなさんに周知されていないのが現状です。今日の第2回全体会終了後にはある程度目鼻立ちが決まると思いますので、事務局からはその点を踏まえて対応をお願いしたいと思っています。アンケートの配布と回収に区長さん方が難儀をされると思いますが、学校統合に向けて大切な事項であることを理解いただいた上でご協力いただけるように、情報提供をお願いしたいと思っています。

それでは議事に入ります。最初に新学校名の候補絞り込みについて、事務局から説明をお願いします。

(1) 新学校名の候補絞り込みについて

(事務局) 資料のとおり174件87種類の応募がありました。この中から部会で慎重に審議いただき、地理的・物理的な名称である「魚沼北」「魚沼北部」「魚沼第一」、地域資源由来の名称である「破間」「あぶるま」「秀峰」「青雲」、自然的要素由来な名称として「美郷」「美野里」「深雪」「深雪」の計11点に絞り込みました。本日の資料の中に投票用紙が配布されておりますので、各委員から11点の中から6つ選んで投票いただき、得票上位6点を候補として絞り込み、世帯アンケートを実施したいと考えています。

(横山委員長) 本当にたくさんの応募がありました。各学校にも声かけして応募の掘り起こしをした結果ではないかと思います。なお、公募条件に基づき既存の中学校名や漢字・ひらがな以外の名称は無効とさせていただきました。選ばれた11点については応募数が多い・少ないということだけで選んだものではありません。「美雪」については応募数1件だけでしたが、ふさわしい名称であるという部会の意見を反映して選定したものもあります。本日は、みなさんにアンケート形式で選んでいただき、それを集計して世帯アンケートに進みたいと考えています。世帯アンケートについても1つを選ぶ方式では家庭内でケンカになるし、3つだと多すぎるということで2つを選んでもらうようにして、家族で話し合っって子どもの考えと保護者の考え両方が反映できるように配慮しました。また、アンケートの回収については、区長・班長を通じて配布・回収する方法を想定していますが、いかがでしょうか。

(委員) 本日の委員のアンケートについて、6つを選ぶのは多すぎるのではないのでしょうか。

(委員) 3つか4つが適切だと思います。

【しばらく懇談的に意見交換】

(横山委員長) それでは、3つないし4つを選んでアンケートにお答えいただきたいと思います。ただ今から15分間の間にアンケートに回答の上、提出ください。

【アンケートの回答・集計】

魚沼北	23票
魚沼北部	6票

魚沼第一	9 票
破間	7 票
あぶるま	10 票
秀峰	8 票
青雲	14 票
美郷	8 票
美野里	7 票
深雪	8 票
美雪	5 票

(横山委員長) この中から上位 6 点を選んで世帯アンケートを実施したいと思いますが、6 点でよろしいでしょうか。もっと少ない方がいいでしょうか。

【「いいえ」という声あり。6 点に決定】

(横山委員長) それでは多い順に 6 点を選びたいと思います。一番目は「魚沼北」ですね。次が「青雲」、3 番目が「あぶるま」、4 番目が「魚沼第一」、5 番目は「秀峰」と「美郷」、「深雪」が同数ですね。個人的には地理的・物理的から「魚沼北」と「魚沼第一」の 2 つ、地域資源由来から「あぶるま」と「秀峰」「青雲」の 3 つのうちから 2 つ選び、自然的要素から「美郷」と「深雪」の 2 つに絞れば 3 つのカテゴリから 2 つずつバランス良く選べるのではないかと思います。まず、「魚沼北部」は落としていいですか。

【「はい」の声あり】

(横山委員長) 自然的要素由来で少なかった「美野里」「美雪」は落としてよろしいかと思います。地域資源由来の「あぶるま」は、ひらがなと漢字の 2 種類がありますが、応募件数では漢字の方が多かったわけです。

(風間課長) 「破間」は、漢字だと他の地域の方は、正しく読めないのではないのでしょうか。

(横山委員長) ここに住んでいる私たちは「破間」を正しく読めるのですが、全く知らない人が見たときに「はま」とか「やぶるま」とか、イメージ的にはあまり良くないような気がします。ひらがなであれば「あぶるま」と正しく読めますし、これはなんですかと聞かれば、破間川という川があるんですよと答えられます。

(委員) 「あぶるま」はアイヌ語が語源だということです。川に沿って開けた土地という意味があるそうです。

(委員) ひらがなの中学校は他にあるのでしょうか。

(横山委員長) 私の記憶の中ではひらがなの中学校は県内にはなかったと思います。山岸先生どうですか。

(山岸校長) ないと思います。思いつかないですね。

(佐藤校長) 小学校ではあったかと思います。

(横山委員長) そうするとひらがなの中学校は県内初になるということですね。

(横山委員長) 地域資源由来のカテゴリではあと「秀峰」と「青雲」があるわけですが、2 つとも選ぶわけに行かないとすると、個人的には「青雲」の方が良いと思いますし、今ほどのアンケートの票数からいっても「青雲」を選ぶべきかと思いますが、みなさんいかがでしょうか。

(委員) 「秀峰」だけなら良いような気がします、

がします。

(横山委員長) 語呂も大事ですね。

(佐藤校長) 応募理由に「校歌に入っている秀峰を残したい」ということですが、これはおそらく守門中学校の校歌だと思われます。両校ともに入っていれば良いのですが、片方だけなので世帯アンケートを実施する際の提案理由には書きにくいと思います。

(委員) 「破間」は企業名にも多く採用されていて、学校名にはふさわしくないのではと気になりました。

(横山委員長) 応募された方は企業名とかそういう点は意識せずに、入広瀬と守門共通の名前ということで「破間」がふさわしいと応募されたのだと思います。漢字・ひらがなあわせて最も多数の応募があった名称をあえて外すというのも、公募自体が何だったんだろうと疑念をもたれかねません。

(委員) 小出中学校の「小出」という地名も企業名に多く採用されていますし、それを言い始めると何も選べなくなってしまう。

(事務局) 参考までに、「破間」と「あぶるま」の2点については、確かに応募件数は多くありましたが、守門・入広瀬地区の方からの応募は少なく、ほとんどが地元以外の方からの応募でした。

【しばらく懇談的に意見交換】

(横山委員長) カテゴリ別にバランス良く、6つのうち地域資源由来から2つ、自然的要素由来から2つに絞りたいと思います。地域資源由来については、応募数の多かった破間は漢字とひらがな両方ともというわけにはいきませんのでひらがなの「あぶるま」を1つ。もうひとつは「青雲」という形にしようと思いますが、みなさんよろしいですか。

【「はい」の声あり】

(横山委員長) 自然的要素由来からは「美郷」と「深雪」の2点とし、計6点で学区民へのアンケートを実施しようと思いますがいかがでしょうか。

【「はい」の声あり】

(2) 世帯アンケートの実施について

(横山委員長) 校名候補6点の世帯アンケート用紙への掲載順については、50音順にしたいと考えています。また、提案理由らんについては、応募理由を少し整理して掲載したいと思います。この6点の中から2つ選んで回答してもらい、その他何かご意見があればお書きいただく、自由記述欄を設けています。その下、地区については入広瀬か守門どちらかにマルをつけていただき、世帯主名も差し支えなければご記入いただくということにしています。このアンケート用紙で良いでしょうか。

(佐藤校長) 回収方法を記載しなくて良いでしょうか。

(横山委員長) 区長さんに回収してもらうこととしたいので、区長さんに提出いただくように記載を追加願います。事務局よろしいでしょうか。

(事務局) はい。

(委員) 50音順に掲載ということでしたが、やはり一番上のNo.1が目立ちます。No.ではなくカテゴリ別の記載にしたらいかがでしょうか。

【意見に賛同する声あり】

(横山委員長) それでは、No.ではなくカテゴリ別に分けて掲載することとしたいと思います。事務局よろしいでしょうか。

(事務局) はい。

(風間課長) 締め切り日の記載は必要ないでしょうか。

(委員) 区長の立場からも提出期限の記載があった方が良いです。

(横山委員長) 提出先と締め切り日を記載するようにしてください。

(委員) 世帯のくくりはどのように考えれば良いでしょうか。1つの家に2世帯という家もあります。

(横山委員長) 家1軒で1枚と考えています。市の配布物と同じとらえ方です。

(委員) 入広瀬は区費を負担している世帯ごとに配布しています。無駄なようですけど家1軒に2枚配布しているところもあります。

(事務局) 市としては、市報等の配布物の枚数しか把握しておりません。

(委員) それで良いと思います。

(横山委員長) 区長さんが配布する際に世帯の区別が大変なので、市報等の配布物の枚数でお願いしたいと思います。

(委員) そうするとアンケート用紙の「1世帯2点まで」という書き方でクレームを言う方がなければ良いのですが。入広瀬は2世帯だと2枚配布されるとのことですが、守門だと2世帯でも1枚しか配布されません。

(横山委員長) 用紙の「以上の中から、1世帯2点まで」ではなくて「以上の中から、各家庭で2点」という記述に修正で良いのではないのでしょうか。

(委員) 2枚配布された家庭は2枚提出できるわけですね。

(横山委員長) 2枚いかないでしょ。

(委員) いえ、入広瀬は2世帯だと2枚いきます。

(風間課長) 区費を2世帯分収めているそうです。

(委員) 2世帯同居という家もあるようですが、各家庭の中で世帯が分かれているかどうかは教えてもらえないので区長では把握できません。

【しばらく懇談的に意見交換】

(横山委員長) それでは地域によって状況が異なりますので、市報等配布物を基準として配りたいと思います。そうすると「1世帯2点」という表現が邪魔になりますので「以上の中からご家庭で2点まで校名を選んでください」と修正することとしたいと思います。2枚配られた家が1枚出すか、2枚出すかはその家庭の意識の問題だと思います。そうでなければ上手くことが進みませんので、これでよろしいでしょうか。

【「はい」の声あり】

(委員) 世帯主名の欄も引っかかる人がいるかも知れません。

(横山委員長) これも不要ですね。世帯主名の欄は削除してください。

(委員) アンケート用紙をコピーして回答する人がいたらどう扱いたいでしょうか。

【「そういう人はいないでしょう」の声あり】

【しばらく懇談的に意見交換】

(横山委員長) 私の地区ではアパートが3棟あって、全世帯からの回収は困難な状況があります。それぞれ地域によって事情は異なるでしょうが、締め切り日までに区長さんへ提出のあったもの

を有効として取扱うことで良いと思います。区長さんではなく学校や市役所の窓口に提出されたものについても、ここには書きませんがOKとすることで進めたいと思います。みなさんからご協議いただいて良い中身になったかと思います。アンケートについてはよろしいでしょうか。

【「はい」の声あり】

(横山委員長) アンケートの配布と回収には区長さん方からご苦労いただきますので、当準備委員会の仕事と進捗状況ついてまとめたものを添付して、なぜこのアンケートが必要なのかということをご理解いただいた上で協力を求めることとしたいと思います。

【5分休憩】

(2) 各専門部会の進捗状況について

①統合記念事業部会 (大島部長より、資料に基づき説明)

※説明要旨

守門中学校閉校記念式典

平成30年10月20日(土) 守門中学校体育館

40周年記念事業実行委員会を閉校記念事業実行委員会へ移行の予定(12月ころ設置予定)

市からの補助金は記念誌、式典要項、DVD作成等に充当の予定

入広瀬中学校閉校記念式典

平成30年10月27日(土) 入広瀬スポーツセンター(会場調整中)

70周年記念事業は開催しないこととなり、閉校記念事業の準備会を設立済

入広瀬中学校閉校式

平成31年3月20日(水) 入広瀬中学校体育館

終業式後同日開催

守門中学校閉校式

平成31年3月22日(金) 守門中学校体育館

終業式終了後同日開催

開校式

平成31年4月8日(月) 新中学校体育館

始業式開催前に同日開催。入学式開催前で新入生が不在のため簡略化して開催予定

統合記念式典

平成31年10月20日(日) 新中学校体育館

実行委員会は組織せず、統合記念事業部会及び学校を中心に事業を進める予定

②学校運営部会 (大塚部長より、口頭で説明)

※説明要旨

制服

型(女子はセーラ服かブレザーか。男子は詰め襟かブレザー)、色(黒、紺、灰)、柄(無地、チェック)について保護者アンケートを実施予定。アンケート用紙は次回全体会に提案予定

アンケート結果を基に仕様をまとめ、メーカー3社程度にプレゼンを依頼する計画

平成 30 年 9 月までに決定するスケジュール

体操着

ファスナーが壊れても着られる半開式のものとするに決定。

学年毎の色分けは採用しない。

制服と同時に色についてのみ保護者アンケートを実施する。

カバン、名札、ズック

学校へ一任

部活動

現在両校あわせて 9 種目あるが、正・副の顧問 2 人制とすると教員配当数から 4 種目が本来の姿。文化系 1 種目、運動系 3 種目を想定

小学校 5, 6 年生に入りたい部活動についてアンケートを実施予定。アンケート用紙は次回全体会に提案予定

現小学 6 年生の動向に影響が大きいいため、平成 30 年 3 月までに種目を決定予定

③校章・校旗・校歌部会（横山部長より、口頭で説明）

※説明要旨

校名の世帯アンケートを 11 月 10 日から 11 月 27 日まで実施予定

新学校名が決まったら 12 月 20 日ころから校章デザイン、校歌の作詞・作曲の公募を実施予定

4 次回（全体会）の開催について

【平成 29 年 12 月 11 日(月)午後 7 時より開催することに決定した】

5 閉会

【午後 8 時 50 分 閉会】 全体会閉会后、各専門部会に分かれて打ち合わせ